東京消防庁

事	項		3 年 度		2 年 度		増(△)減	
(新)1 業務のデジタルシフトを加速	させる体制の強化等		百万円 166		百万円 0		百万円 166	
消防DX推進体制の整備		規 ^注 (模 17人)	(0人)	(17人)	
リモートワーク環境の整備		(3,400人)	(0人)	(3,400人)	
W e b 会議システムの整備	等	(127所属)	(0所属)	(127所属)	

	事	項	3	年 度	2 年	度	增(∠	〉)減
2	救急活動体制の充実強化			百万円 3,153		百万円 173		百万円 980
	救急隊の増強		規模 (1隊)	(3隊)	(2隊)
	デイタイム救急隊の増強		(3隊)	(0隊)	(3隊)
	救急需要予測システムの運 救急需要の予測により、 用し、早期に到着ができ	救急隊を効率的に運						
	救急相談センター事業 等		(相談	{員 60人)	(相談員 5	54人)	(相談員	 6人)
			(通信	員 48人)	(通信員 - E	54人)	(通信員	6人)
(新3) 指令管制システムの更新 令和8年度に耐用年数を迎 ステムの円滑な更新のため に向けた構想を策定 (令和8年度末運用開始予	、次期システム構築	`	41 負担 272)		0		41

事	項	3 年 度	2 年 度	増(△)減
4 防災教育体制の	推進	百万円 484	百万円 738	百万円 <u>△</u> 254
池袋防災館				
夜間運営	等			
本所防災館				
立川防災館				
(新) デジタル教育	「向け教材の整備 等			

事	項	3	年 度	2 年	度	増(△)減
(新) 5 第十消防方面訓練場の整備			百万円 52	Ē	百万円 0	百万円 52
新たに第十消防方面(板板整備し、活動技能の維持に を構し、活動技能の維持に 大規模災害発生時には、 ることで、消防防災力の	句上を図るとともに、 活動拠点として活用す					
基本設計等						

事	事項		3 年 度		2 年 度		増(△)減		
6 特別区消防団の整備・運営	(一部再掲)		百万円 4,334		百万円 4,378		百万円 △ 44		
消防団資機材の整備									
(新) 大規模災害団員の導入		規模 (500人)	(0人)	(500人)		
(新) 災害情報収集・共有シス	ステムの整備	(497台)	(0台)	(497台)		
(新) ドライブレコーダーの虫	修備	(314台)	(0台)	(314台)		
可搬ポンプ		(66台)	(66台)	(0台)		
消火用ホース 等		(990本)	(990本)	(0本)		
消防団分団本部施設の整備	荆	(8棟)	(8棟)	(0棟)		
可搬ポンプ積載車の整備		(25台)	(25台)	(0台)		
消防団員の技能向上									
女性消防団員研修									
技能講習 等									
婦人科検診等									